

報道機関各位

くらし調う、
みやま有明。



商工観光課 商工観光係
担当 中島
TEL 0944-64-1523

第14回「つきなみ旅」を開催

～どんきんきん神輿体験～

みやま市瀬高町本郷地区にある廣田八幡宮は、724年に宇佐八幡宮から分霊され、729年聖武天皇の勅命により創建されました。廣田八幡宮の祭神「応神天皇」が、年に一度神輿に乗って矢部川を渡し、本郷地区の聖母宮の祭神「神功皇后」に逢いに行くお祭りが、「どんきんきん」です。

今回は、本郷・文広地区の人口が減り、お祭りの継承が困難な状況となる中、神様が地域を巡り、地域を清め、地域を守り、五穀豊穡や安泰を祈るお祭り「どんきんきん」で、地域の人達と神輿を担ぐ体験をご用意しました。1300年の祈りとご利益をあなたも一緒に感じてみませんか？

- 期 日 令和7年11月3日(月) プログラム開始 13:30～
- 定 員 5名
- 参加費 500円
- 集合場所 筑後広域公園フィットネスエリア
- 主 催 みやまブランディング推進委員会
- 催行者 どんきんきん保存会
- 問い合わせ・申し込み

みやまブランディング推進委員会(TEL:64-1523 商工観光課内)

※「つきなみ」とは元来、月々おこなわれる「嘗(なめ)＝収穫を祝いながら自然の神々との供食・食事会」のことであり、旧暦の時代に大切にされていた月のリズム(月波)を意味しています。

